

土岐 RUN 伴+ (プラス) 2019 参加報告

RUN 伴とは、認知症の人と一緒にタスキをつなぐ体験を通じて、誰もが暮らしやすい地域を推進する活動です。今年で8年目を迎えました。この RUN 伴と理念を共通する姉妹イベントでもある土岐 RUN 伴+ (プラス) 2019 年 11 月 10 日 (日) に土岐市で開催され、県士会東濃支部として今年も参加しました。天気にも恵まれ、当日の参加者は約 200 名集まりました。

県士会東濃支部では、今年もコグニサイズのブースを担当しコグニラダーの紹介や体験をして頂きました。またイベントの一つとして、コグニサイズの時間を設けてもらい、簡単な紹介をした後に、参加者全員でコグニサイズを体験していただきました。運動(足踏み)をしながら、計算や色の音読、しりとりなど楽しみながら行うことができ、コグニサイズへの興味や関心も高められたと思います。

今後も各地域で RUN 伴+ (プラス) の開催は予定されています。県士会会員の皆さん、少しでも興味を持たれた方は参加してみてもはいかがでしょうか？



文責：松崎光司 (土岐市立総合病院)